

令和6年 第4回皆野町議会定例会 開会挨拶

おはようございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、令和6年第4回皆野町議会定例会を招集しましたところ、議員全員のご出席をいただき、開会できますこと、心から御礼申し上げます。

冒頭、今月6日にご逝去されました元皆野町長、石木戸道也様の弔意を表明いたします。

石木戸元町長におかれましては、平成18年から令和2年まで、4期16年にわたり、町長として、町の活性化、福祉の向上のため、惜しみない努力を捧げられました。

こども医療費支給事業、お出かけタクシー制度の創設、皆野中学校の新校舎、国神学童保育所、み～な子ども公園、防災行政無線の整備など、そのご功績は枚挙にいとまがなく、令和5年秋の叙勲では、旭日小綬章を受章されました。このたびの訃報は、今後も引き続き町政進展へのご指導、ご支援をお願い申し上げた矢先の出来事であり、誠に残念でなりません。職員として、また人として薫陶を受けた者の一人として、改めて石木戸元町長に対し、敬意と感謝の意を表するとともに、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

さて、ここで6月定例会において、12月までに町として方針を決定するとした、小学校の統合・再編について申し上げます。

小学校の統合・再編については不可欠との判断を示した6月定例会以降、学校教育の在り方検討委員会において、統合の時期・方法等について検討が重ねられ、令和6年11月「皆野町の学校教育の

在り方に関する提言」が提出されました。その提言を踏まえ次のとおり町としての方針を決定いたしました。

急速かつ大幅な子どもの減少に対応し、子どもたちにとってのより良い教育環境を整備するため、小規模化が進む町立小学校3校を統合する。

「皆野町学校教育の在り方検討委員会」による提言、および、「皆野町学校教育の在り方に関する保護者アンケート調査」の結果を、十分に踏まえ、次の5つを主要方針として進める。

- 1 令和9年4月、国神小学校・三沢小学校の2校を皆野小学校へ統合する方法により、町立小学校3校を一斉統合する。
- 2 統合にあたっては、各小学校の良い特色や伝統を引き継ぎ、発展的統合となることを目指す。
- 3 小学校統合により遠方通学となる児童のため、スクールバス等の導入を検討する。
- 4 小学校統合に際し、児童や保護者の方の不安を解消するよう配慮し、十分なケアを行う。
- 5 廃校となる施設については、体育施設としての使用を継続し、地域活動の拠点となるような、校舎等の活用方法の検討を進める。

今後は、令和9年4月の統合に向け、保護者・住民説明会の開催、小学校統合計画の策定、統合準備委員会の立ち上げなど、子どもたちにとってのより良い教育環境の整備に支障なきよう進めてまいり

ます。

次に、勤労福祉センター「ふれあいプール・ホット」の運営終了について申し上げます。

これまでも繰り返し申し上げているとおり、限られた財源の中で、少子高齢化に起因する、これからの諸課題に対応していくためには既存のサービスの見直しが不可欠であり、多額の収支不足の解消が困難な温水プールの廃止は、町全体におけるサービスの在り方、また、納税者間の公平性の観点からもやむを得ない決断であるとの考えに変わりはありません。先日お配りした広報みなの12月号において、温水プール終了後に町民の皆様に提供する代替のサポート策をお示したところでございます。

そして、温水プールの運営終了の時期については、施設の安全面も考慮し、令和7年12月までとし、施設廃止の条例案については、関連の予算案と合わせて令和7年3月定例会に提出するものいたします。施設廃止の条例案の提出時期については、当初、本定例会を予定しておりましたが、より多くの理解・賛同をいただく上で、代替策は重要な要素であることから、施設廃止の条例案の提出の前に、ご意見等をいただく期間を設け、より丁寧に進めたいとの考えから、熟慮の上、令和7年3月定例会での提出としたものでございます。

なお今後、施設の安全面に問題が生じた場合、また設備に大きな損傷が生じた場合などには、運営終了の時期を待たず、利用を中止する場合もあり得ることについては、あらかじめご理解をいただきたいと思います。

さて、9月の定例会以降の町の取組でございますが、10月には、デジタル技術を活用した業務効率化に取り組むため株式会社埼玉りそな銀行の丸林氏に地域活性化起業人を委嘱、11月には一般社団

法人世界一周学校と「地方創生に関する冒険協定」を締結、また立正大学データサイエンス学部と「データ利活用プロジェクトに関する協定」を締結するなど、外部人材の活用、民間・大学との連携拡充により、町民の幸せの向上へのチャレンジを重ねているところでございます。また、来年２月２日（日）には、皆野町で地方創生の取組を行っている大学や民間企業、地域おこし協力隊をはじめとした移住者の取組や紹介などを行う「みんなで皆野まちおこし万博」を、文化会館を主会場に開催いたします。地方創生の取組に対する住民理解を深めると共に、多様性を受け入れ、新しいチャレンジが尊重される風土を醸成することを目的としております。町民、議員の皆様におかれましては、ぜひ、ご参加をいただきたいと思います。

また、これらチャレンジに取り組む中、これまで、長年にわたり町の取組を力強くお支えいただいていた、地元選出の関口昌一参議院議員が、令和６年１１月１１日召集の特別国会において、三権の長である参議院議長に就任されました。心からお祝いを申し上げます。先生は、県議から国政に進まれ、地方創生の実現に熱い思いを持たれるとともに、地方の課題に深い理解を示されてきました。今後もより一層のご支援をいただけるよう、町として力を尽くしてまいりたいと思います。

本定例会の町長提出議案は、付議事件一覧表のとおり、９議案でございます。

ご審議を賜り、可決、承認、同意いただきますようお願い申し上げまして、挨拶といたします。